

北九州市建築都市局昇降機設置工事特記仕様書

I 工 事 概 要

工事名

小倉南図書館新築昇降機設置工事

工事場所

北九州市小倉南区若園四丁目

建物概要

建物名称	構 造	階数・戸数	延面積（㎡） 建築基準法
図書館	S	地上3階	2500.85

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様

- (1)準拠法令
本工事は、北九州市契約規則、建築法、日本工業規格、昇降機技術基準、消防法、北九州市火災予防条例、建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令を遵守する。
- (2)特記仕様及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(平成25年版)及び「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(平成25年版)以下標準仕様書を準用する。住宅工事に関しては、上記の他、公共住宅事業者等連絡協議会編集の公共住宅建設工事共通仕様書(平成25年度版)電気編及び機械編を準用する。
- (3)優先順位
①質問回答書(以下②から⑤に対するもの) ②現場説明書 ③特記仕様書
④図面 ⑤標準仕様書

2. 特記仕様
特記事項のうち選択を要するものは、●印を付したものを適用する。

- (1)使用機材
本工事に使用する機材は、製造者等一覧表を提出し監督員の承認を受ける。
- (2)工事用電力・水・その他
本工事に必要な工事用電力(仮設電力及び試運転用電力を含む)、水等の費用及び官公署、その他の関係機関への諸手続等に要する費用は、請負業者の負担とする。
- (3)協議
現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。

- (4)工事名称標示板
北九州市指定様式ものを周知できる場所に飛散しないよう固定して設置する。
破損または不鮮明なものは、すみやかに取り替える。
- (5)現場に掲げる表示等
『建築業の許可を示す標識』、『労災保険に関する掲示』、『建退共制度に関する掲示』を見やすい場所に提示する。

- (6)工事実績情報の登録
受注者は、工事請負代金額が500万円(消費税込み)以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として、受注時は契約締結後10日以内に、登録内容の変更時は変更契約締結後10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜、登録機関に登録(オンライン登録)すること。
〔10日以内には、土日祝日は含まない〕
なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。

- (7)発生材の処理
受注者は、建設副産物の発生抑制、発生材の再利用、再資源化及び再資源の積極的活用と適正処理に努めること。
施工上発生する機材・残土等は、受注者自らの責任で関係法令に従い処理する。

- (8)工事の記録および工事写真
工事の記録は、工事の全般的な経過や監督員との協議事項等を記録し整備する。
工事写真は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領(平成24年版)・同解説工事写真の撮り方(建築設備編)」による。
また、工事の記録の記載事項および写真撮影の詳細については、北九州市建築都市局建築部電気設備課が作成した「電気工事施工要領」を参考とする。

- (9)施工計画書
工程計画や施工方法、品質計画、安全・環境対策、管理事項等を文書したものを作成し、監督員に提出する。

- (10)施工体系台帳および施工体系図
受注者は、下請総額が3000万円以上については、施工体制台帳及び施工体系図を提出する。また、施工体系図は現場の見やすい場所に掲げる。

- (11)シンナー等の取り扱い
(1)工事現場で使用するシンナー等は、現場に残さず毎日持ち帰ること。
(2)工事作業中は、シンナー等が盗難に遭わないよう細心の注意を払うこと。
(3)シンナー等の使用残液や廃液は、放置することなく確実に処理すること。
(4)工事現場においては、シンナー等の管理責任者を置き適切な管理を行うこと。
(5)盗難事故が発生した場合は、速やかに工事担当課に報告すること。
- (12)機材の検査
製造工場等での立会い検査を必要とするものは、事前に工場立会い検査願いを提出する。

- (13)トラクン庫の鍵
トラクン付き昇降機のトラクン庫の鍵は、日本エレベーター協会にて定めた統一の鍵とする。

- (14)かご内鏡
JIS R 3204(網入板ガラス)による網入ガラス、JIS R 3205(合わせガラス)又は、ステンレス鋼板を鏡面仕上げしたもので、幅500～700mm程度、高さ900mm～1300mm程度の平面鏡とし、かごの後方壁面に鏡の下端がキックプレート上端と接するように設けること。

- (15)かご内操作盤の開閉ボタン
かご内操作盤の開閉ボタンの表示について、開閉を示す絵文字と「ひらく」「とじる」のひらがな表記の両方を行うこと。

- (16)完成図書等
●印の付いたものを適用する。
○ 電子データ ● 電子納品 (電子納品対象工事) 1 式
○ 完成図面データ (上記以外)
- 原因版 背張二つ折り製本 1 部
● A3縮小版 背張二つ折り製本 2 部
● 金文字黒厚紙表紙 A4折込製本(完成図+保全に関する資料等) 1 部
● 報告書(A4版ファイル) (保全に関する資料等) 1 部
● 電気設備部位調査(完成時の部位調査登録書) 1 部

- ※保全に関する資料等
(1)保守に関する説明書(機器取扱説明書含む)
(2)機器性能試験成績書
(3)主要機器製造者一覧、承諾図
(4)官公署届出書類
(5)工事記録等
(6)検査済証

- (17)電子データ
電子データの形式は、以下の通りとする。
①電子納品 : 提出内容は、電子納品の手引き「建築・設備編」(技術監理室)による。
②完成図面データ : TIFF及びPDF (CADデータの提出があれば、TIFFの提出は不要)
CADデータは、次の2種類を提出すること。
1)作成したオリジナルCADファイル
2)SFC形式に変換したファイル、或いはDXF形式に変換したファイル

- (18)技術検査
完成検査を補完するための検査課が中間技術検査を必要と判断した場合、技術検査を行う。

- (19)他工事との取合い(●印の付いたものを適用する。)

	本工事	電気工事	建築工事
各階出入口、インジケータ、押しボタン等の穴開け工事	○	○	●
機械室の穴開け工事	○	○	○
開口部等の補修仕上	○	○	●
乗場機器取付後の出入口回りの壁及び床の仕上	○	○	●
ビット内防水仕上	○	○	●
ビット内コンセント	○	●	○
天井フック支給	●	○	○
天井フック設置	○	○	●
レールブラケット取付用金物(ファスナー)	●	○	○
立柱及び中間ビーム並びに敷居受け金物	●	○	○
三方枠、押釦、インジケータ等の取付用鋼材	●	○	○
各階乗場出入口枠周囲のモルタル詰め	○	○	●
ビット床防護仕上	○	○	●
制御室までの電源引込み、接地線工事	○	○	○
単 相	○	●	○
三 相	○	●	○
昇降路外配管(制御室～インパル室～監視室・警報室含む)	○	●	○
昇降路の感知器	○	●	○
	○	○	○
	○	○	○
昇降路内庫に対するリミットスイッチ及び配線	●	○	○

※その他取付に必要な資材で建築図面に含まれないものは、全て本工事とする。

昇降機設備仕様(営繕)国土交通省仕様

昇降機号数	1 号 機	2 号 機
型 式	P11-750-CD45	R13-850-2S45
用 途	○乗用○貨台用○人荷共用○荷物用	○乗用○貨台用●人荷共用○荷物用
種 類	○一般○一般油圧○普及型○非常用 ●機械室レス○小荷物専用昇降機	○一般○一般油圧○普及型○非常用 ●機械室レス○小荷物専用昇降機
付加仕様	●身体障害者用○	○身体障害者用○
駆動方式	●巻上式○油圧式	●巻上式○油圧式
積載量(定員)	750 Kg (11名)	850 Kg (13名)
速 度	45 M/min	45 M/min
停止階数	3箇所	2箇所
制御方式	●VVVF○	●VVVF○
運転方式(操作方式)	●方向性乗合全自動方式乗捨て式○群管理方式	●方向性乗合全自動方式乗捨て式○群管理方式
電 源	AC 3相200V 60Hz	AC 3相200V 60Hz
電動機容量	メーカー仕様による	メーカー仕様による
昇降路全高	14.15 M	9.15 M
昇降行程	9.6 M	4.6 M
オーバーヘッド	3.3 M	3.3 M
ビットの深さ	1.25 M	1.25 M
有効出入口寸法	W(幅) 800 x H(高さ) 2100 X(開口) Y(奥行)	W(幅) 800 x H(高さ) 2000 X(開口) Y(奥行)
昇降路の最小寸法	1851 x 2026	1700 x 2500
昇降路出入口	○有●無	○有●無
乗場戸形式	2枚戸(○片開き●両開き)●鋼板塗装○ステンレス	2枚戸(●片開き○両開き)●鋼板塗装○ステンレス
三方枠	○基板○大枠●小枠●鋼板塗装○ステンレス	○基板○大枠●小枠●鋼板塗装○ステンレス
か go	●鋼板○ステンレス	●鋼板○ステンレス
かご戸形式	2枚戸(○片開き●両開き)●鋼板塗装○ステンレス	2枚戸(●片開き○両開き)●鋼板塗装○ステンレス
遅延性能 乗場扉	●有○無 3ヶ所 F	●有○無 2ヶ所 F
数 居	●アルミニウム○鋼材・鋼板○ステンレス	●アルミニウム○鋼材・鋼板○ステンレス
耐震安全性	○S14●A14	○S14●A14
戸開走行保護装置	●有	●有
防 犯 窓	●有○無 (1階)	
付 加 仕 様		
地震時管制運転	●有(P波+S波)	●有(P波+S波)
火災時管制運転	●有○無	●有○無
自家売時管制運転	○有●無	○有●無
停電時救出運転	●有○無	●有○無
遠隔監視用インターフェイス装置	●有○無	●有○無
集中監視席	○有●無	○有●無
かご内保護幕	●有○無	●有○無
床保護幕	●有○無	●有○無
扉開延長ボタン	●有○無	●有○無
インターホン	●有○無	●有○無
パーキングスイッチ	●有○無	●有○無
防犯カメラ	○有●無	○有●無
外部機器接続接点	●有○無	●有○無
休止時待機周指定	○有●無 (階)	○有●無 (階)
種 社 型 仕 様		
専用乗場ボタン	●有○無	○有●無
かご内専用操作盤	●有○無	○有●無
かご内手すり	●有○無	○有●無
かご内鏡	●有○無(ステンレス製とする)	○有●無
かご出入口検出装置	●有○無	●有○無
かご内専用インジケータ	●有○無	○有●無
キックプレート	●有○無	●有○無
視覚障害者用仕様 (点字銘板、自動放送装置、音床チャイム)	●有○無(点字プレートは金属製とする)	●有○無(点字プレートは金属製とする)
安全装置設置済みシール	●有	●有

昇降機設備仕様(住宅)

昇降機号数		
型 式		
用 途	○乗用○人荷用○荷物用	○乗用○人荷用○荷物用
種 類	○マシンルームレス型○一般○油圧	○マシンルームレス型○一般○油圧
仕 様	○福祉型○	○福祉型○
駆動方式	○巻上式○油圧式	○巻上式○油圧式
積載量(定員)	Kg (名)	Kg (名)
速 度	M/min	M/min
停止階数	箇所	箇所
制御方式	○VVVF○	○VVVF○
運転方式(操作方式)	○方向性乗合全自動方式乗捨て式○群管理方式	○方向性乗合全自動方式乗捨て式○群管理方式
電 源 (動力用)	AC 3相200V 60Hz	AC 3相200V 60Hz
電 源 (電灯用)	AC 単相100V 60Hz	AC 単相100V 60Hz
電動機容量	メーカー仕様による	メーカー仕様による
昇降路全高	M	M
昇降行程	M	M
オーバーヘッド	M	M
ビットの深さ	M	M
戸形式	2枚戸(片開き)○鋼板塗装○ステンレス	2枚戸(片開き)○鋼板塗装○ステンレス
三方枠	○基板○大枠○小枠○鋼板塗装○ステンレス	○基板○大枠○小枠○鋼板塗装○ステンレス
かご数居仕様	○ステンレス	○ステンレス
遅延性能 乗場扉	○有○無 ヶ所 F	○有○無 ヶ所 F
防犯窓	○有○無	○有○無
トラクン	○有○無	○有○無
乗場数居仕様	○硬質アルミ	○硬質アルミ
乗場インターホン壁	○有○無(電源装置を含む) ヶ所 F	○有○無(電源装置を含む) ヶ所 F
警報装置	●有	●有
耐震安全性	○S14○A14	○S14○A14
地震時管制運転	●有(P波+S波)	●有(P波+S波)
冠水管制運転装置	●有	●有
戸開走行防止装置	●有	●有
付 加 仕 様		
火災時管制運転装置	○有○無	○有○無
停電時自動着床装置	○有○無	○有○無
自動通報システム	○インターフェイスのみ○実装	○インターフェイスのみ○実装
遠隔監視用インターフェイス装置	○インターフェイスのみ○実装	○インターフェイスのみ○実装
昇降路出入口	○有○無	○有○無
かご内防犯警報押しボタン	○有○無	○有○無
かご内保護幕	○有○無	○有○無
床保護幕	○有○無	○有○無
防犯カメラ	○有○無	○有○無
福祉型仕様		
自動着床装置	○有○無	○有○無
専用乗場ボタン	○有○無	○有○無
かご内専用操作盤	○有○無	○有○無
かご内手すり	○有○無	○有○無
かご内鏡	○有○無	○有○無
かご出入口検出器	○有○無	○有○無
キックプレート	○有○無	○有○無
視覚障害者用装置 (点字銘板、自動放送装置)	○有○無(点字プレートは金属製とする)	○有○無(点字プレートは金属製とする)
安全装置設置済みシール	●有	●有

平成26年度版

検 図	設 計	製 図	工事名	小倉南図書館新築昇降機設置工事	施工年度 (西暦・月・日)
			種 別	昇降機設置工事特記仕様書	所 尺 一
			製 図	設 計 係	係 長 課 長
株式会社久保建築設計一級建築士事務所 一級建築士 第328966号 久保 隆一			北九州市建築都市局建築部電気設備課 平成 年 月		